

あい ゆう
と の 福祉

しょうわ



第97号

令和6年2月15日

社協だより



社会福祉法人
昭和村社会福祉協議会

〒379-1203 群馬県利根郡昭和村大字糸井624番地
TEL 0278-20-1126 FAX 0278-24-5161
E-mail showa-shakyou.1.10.2@bz01.plala.or.jp
ホームページアドレス <https://www.showa-shakyo.jp>

あい... I (わたし)・愛情・助け合い・支えあい
ゆう... You (あなた)・友情・優しい



デイサービス利用者100歳のお祝い

デイサービスを利用されている青木富子様(椽久保)が100歳を迎え、ささやかではありますが誕生日会を開催致しました。利根実業高校と交流を楽しみながら植えた花植は色とりどりとても素敵な仕上がりになりました。その後は、全員で誕生日の唄を歌ったり手作りのケーキを召し上がっていただいたり賑やかな誕生日会となりました。「これからも頑張ります」とご本人も終始笑顔でした。

基本理念

(平成25年4月1日制定)

私たちは、地域福祉を推進するために、地域の皆さんや関係機関と協力しあい、「誰もが幸せに」暮らせる福祉の村づくりを目指します。

新年のご挨拶



社会福祉法人
昭和村社会福祉協議会

会長 新木 敬 司



新年 明けましておめでとうございます。
村民の皆さまには、健やかに新春を迎えられたこととお慶びを申し上げます。

また、日頃から社協会費の納入や歳末助け合い募金等の数々の事業や運営にご支援、ご協力を賜り心から感謝の言葉と衷心より御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症も5類感染症へ移行され、私たちの生活様式も従来に戻りつつはありますが昨年末はインフルエンザの流行等と併せて、まだまだ警戒と予断が許されない状況が続いております。

加えて、高温下の気象変動や少子超高齢化社会への加速化など様々な変化と多様化するなかで、当社協は本年も村民の皆さまとともに誰もが安心して暮らしていけるよう「笑い声がびびくやさしい村」の実現を目指し地域の方々や関係機関と連携し、地域福祉を進めるための活動を展開してまいります。

また、事業展開を進める地域包括支援センターや権利擁護センターの受託など変革する新たな福祉ニーズに対応したサービス提供体制を構築しつつ、今まで以上に住民の皆さまに親しまれる、信頼される社会福祉協議会を目指してまいります。そしてより一層皆さまの声を聞き、目を向けて頂ける、期待される組織を築き上げるよう創意工夫し、スピード感を持った行動とその場の創設、そして、専門性を持った取り組みと安全対策に引き続き力を注ぎつつ、役員、職員一同が関係機関と協力し合い「誰もが幸せに暮らせる福祉のむらづくり」を目指し、地域福祉の向上に努めていく所存でございますので皆さまのより一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

新春の元日に発生した能登半島沖地震での被災地の皆さまの生活が1日も早く復興に向け動き出し落ち着いた生活に戻ることをお祈り申し上げます。

結びに今年も昭和村には元氣な笑い声が木霊していくことを期待し、そして皆さまのご健康とご活躍をご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

令和5年度

共同募金運動へのご協力
ありがとうございました!!



共同募金運動は、毎年1回、決められた期間内に、民間社会福祉の推進を目的として広く募集をしています。寄付金の募集・管理・配分は「共同募金会」が行い、住民の皆さまからいただいた浄財は、民間社会福祉の推進に活用されています。

共同募金には

- ・一般募金（赤い羽根募金） 10月1日～3月31日
 - ・地域歳末たすけあい募金 12月1日～12月31日
 - ・NHK歳末たすけあい募金 12月1日～12月31日
- の3種類があります。

募金方法は、戸別募金・法人募金・学校募金・職域募金・イベント募金などがあります。

共同募金会昭和村委員会で行った「赤い羽根募金」及び「歳末たすけあい募金」では、村民の皆さまを始め、村内企業・福祉関係者の方々の心温まるご支援ご協力により、たくさん募金が集まりましたことに心よりお礼申し上げます。

また、募金運動に際しまして、区長さん・地区役員さんなど多くの方々にご協力をいただいたことに重ねてお礼申し上げます。
今後共同募金運動へのご理解をお願い申し上げます。

赤い羽根募金



東小学校児童様

赤い羽根募金

…募金総額 1,049,968円(順不同、敬称略)

●戸別募金……………897、500円

村内各世帯

●学校募金……………35、650円

昭和中学校生徒、南小学校児童、東小学校児童、大河原小学校児童

●イベント募金……………32、046円

●職域募金……………79、523円

子育て保育園職員、くりのみ学園職員、たけのこ学園職員、なんてんの実職員、久呂保郵便局職員、糸之瀬郵便局職員、菜の花館職員、星夜の森学舎職員、J A利根沼田南部支店職員、利根郡信用金庫昭和支店職員、昭和村商工会職員、昭和村役場職員、昭和村社協職員

●その他募金……………5、249円

昭和の湯募金箱、

(匿名希望(村民))



南小学校児童 様

歳末たすけあい募金

…募金総額 1,518,328円(順不同、敬称略)

●戸別募金……………905、500円

村内各世帯

●職域募金……………59、089円

昭和中学校教職員、南小学校教職員、東小学校教職員、大河原小学校教職員、昭和村役場職員、昭和村社協職員

●法人募金……………543、000円

藤井石材店、堤商店、西澤自動車、高橋商運(有)、中桑酒店、森下診療所、竹之内板金、澤浦美容室、(有)澤浦組、(有)昭和衛生社、昭和スレート、志乃蔵、川端商店、萩原自動車、吉野石油、(株)カードック大利根、(株)北毛久呂保、池田種苗(株)、豊野車体、(株)高橋舗道、石坂建設(株)、(有)諸田葬祭総合ギフト、(株)あかぎチキン、高和建設(有)、藤井電設、今成歯科医院、利根郡信用金庫昭和支店、原沢接骨院、(株)加藤エンジニア、石井建設(株)、石井商店、(株)山後工務店、茂木内装、(有)北伸運輸、(株)ワナナテック昭和工場、(株)ヤマダイフーズ、橋本理容所、美角屋商店、ピースオートサービス、(株)治田造園土木、高橋モータークリニックス、松井商店、高原オート、吉野牧場、篠田商店、アルファオートサービス、グリーンスコレ(株)、グリーンリーフ(株)、(有)コトブキ印刷、(株)マルキホームズ、(株)ナカムラ、立正校成会沼田教会、河内屋菓子店(有)、(株)タウザントヴァルト、(株)あぐりーむ昭和、三誠クリーン(株)、石井ガレッジ、利根沼田明るい社会づくりの会、石井工務店(株)、奥利根ワイナリー

●その他の募金……………10、739円

(匿名希望(村民))、子育て保育園発表会観覧者

募金の使われみち

赤い羽根募金は群馬県共同募金会より県内の福祉施設や福祉団体に配分され、歳末たすけあい募金は群馬県共同募金会より全額が村社会福祉協議会に配分され地域福祉活動に役立てられます。皆さまのあたたかい募金は、身近な地域の福祉活動に役立てられています。

昭和村では…

●赤い羽根募金

敬老祝品の贈呈、オムツ給付、ボランティア活動の推進、配食サービス事業、福祉作文ポスターコンクールなど

●歳末たすけあい募金

オムツ給付、おせち料理の配達、出産祝品の贈呈などに役立てられます



令和5年度 福祉作文・ポスターコンクール

目的 明日を担う児童・生徒が日常生活の中で福祉について考え、気付きを通して「優しさや豊かな心を育むこと」を目的に福祉作文・ポスターコンクールを開催しました。作文5点、ポスター2点の応募があり、それぞれを入選作品としました。受賞者の表彰は、昭和の秋まつりにて行いました。

入選者 ※(敬称略・順不同)

作文の部

小学生低学年の部

優秀賞 「おかあさんのしごと」
南小学校2年 星野 蒼唯

小学生高学年の部

優秀賞 「ヘルプマーク」
南小学校6年 松井 蛸

中学生の部

最優秀賞 「福祉とは幸せ」 昭和中学校1年 小池 理仁
優秀賞 「話すこと」 昭和中学校2年 高橋 雄大
優秀賞 「みんなの幸せ」 昭和中学校3年 新田 旭

ポスターの部

小学生高学年の部

最優秀賞 「自分の笑顔でみんなが笑顔」
東小学校5年 角田 悠翔
佳作 「みんなちがってみんないい」
東小学校6年 金子 輝

R5
佳作

佳作 小学生の部

東小学校6年 金子 輝さん



R5
最優秀賞

最優秀賞 小学生の部

東小学校5年 角田 悠翔さん



◆
ポスターの部

◆ 作文の部

令和5年度
最優秀賞

最優秀賞 中学生の部

昭和中学校1年 小池 理仁さん

福祉とは幸せ

私は、福祉とは高齢者や障害のある方への手助けをする事だけだと思っていました。しかし、調べてみると福祉とは、「幸せ」を意味する言葉だと知りました。なので、福祉とは困っている人を幸せにする事で、それをする事は福祉活動をする事だと知りました。

私は中学校に入学して、福祉、環境委員会という委員会に入りました。なにも分からないまま福祉、環境委員会に入り、初めの頃は、あまり真剣に委員会に取り組んでいませんでした。福祉、環境委員会の活動は、少なくて、他の委員会よりも早く、委員会活動の時間が終わりました。このような事が続いていき、ある日の委員会活動の時、ふと思いつきました。

それは、委員会紹介の時の事です。私は、どの委員会で活動しようかと、考えていました。その中で福祉、環境委員会の活動内容を聞いた時、この委員会に入ろうと思いました。その活動内容とは、福祉の方ではペットボトルのキャップ集めです。環境の方では、植木鉢を洗ったり、美化活動することでした。そして私は、ペットボトルのキャップを集める活動に、とても興味を持ちました。キャップをたくさん集めると、何かに変えられることは知っていたけど、具体的に何に変えることができるのかは知りませんでした。しかし、この福祉、環境委員会の活動内容の紹介を聞いて、キャップを回収後、それをリサイクルした資金で、世界の子供達にワクチンを届けることが出来ると知りました。それを知り私は、ペットボトルのキャップを集めるという、とても簡単な事だけで、キャップがワクチンに生まれ変わり、世界の子供達を病気と

から救えるなんて素晴らしいと思い、この福祉、環境委員会に入ることを決めました。

いつもなら、ジュースとかを飲んだ後できょうに捨ててしまうペットボトルのキャップですが、きちんと分別して集めれば、リサイクル出来るという事で少し調べてみました。集めたキャップは、回収業者からリサイクル業者へ売られ、再生樹脂という物になり、また新たに様々なプラスチック製品に生まれ変わるという事でした。この事も知り、ペットボトルのキャップを集めて生まれた資金がワクチンになり、その集めたキャップは再生され、また新たに別の物に生まれ変わり、一つの活動で二つの素晴らしい事が生まれるとは、思ってもいませんでした。この事がちゃんと実行されたら、本当にすごいと思いました。

そして私は、福祉、環境委員会に入りました。この事をきっかけに、ペットボトルのキャップ集めに、真剣に取り組むようになりました。しかし私は、初めはキャップを分別する事を忘れてしまい、キャップを付けたままペットボトルを捨ててしまう時もあり、なかなか集められませんでしたが、しかし家族にも協力してもらい、今ではとてもたくさん集める事が出来ています。キャップを集める事により、それがワクチンに変わり、世界の子供達に「幸せ」を届けることが出来ると思うと、自分も幸せな気持ちになり、意識してたくさん集める事が出来ます。委員会の人達はもちろん、友達もキャップを集めて来てくれます。たくさん集まって来ているのでうれしいです。ペットボトルキャップ約二キロでワクチン一人分になるそうです。

私は福祉、環境委員会の活動を通し、福祉という事が何なのか少しだけですが、分かった気がします。この委員会活動だけで無く、困っている人たちがいたら助け、その人達が笑顔で「幸せ」だと思ってくれるような行動をし、行きたいと思っています。



福祉教育実施しました！

南小学校4年生及び大河原小学校4年生と「福祉」について学びました。

高齢者疑似体験・デイサービスセンター及び福祉車両の見学・デイサービスを利用されている方々との交流を行いました。デイサービスでの交流では自分たちでこの学習で学んだことを活かしレクリエーションの発表してくれました。この学習で学んだ発見や気づきを普段の生活に少しでも活かしていただければ幸いです。





手をつなぐ親の会で 交流事業を実施

10月15日(日)に交流事業を開催し、東京ディズニーランドに行ってきました。24名の会員・家族が参加し、当日は朝から雨が降っていましたが、午後には上がり3年ぶりのディズニーランドを楽しみました！



遺族の会で靖国神社を参拝

遺族の会では10月3日(火)～4日(水)に靖国神社へ会員5名の皆さんと参拝に行ってきました。御霊に頭を下げ、世界の平和を祈念し、二度と忌まわしい戦争を起こさない世の中であることを願いつつ靖国神社を後にしました。



昭和村ボランティア協議会が おせち料理配食サービスを実施



12月29日(金)にボランティア協議会によるおせち料理配食サービスを実施し、愛情たっぷりのおせち料理をおりに詰め村内のひとり暮らし高齢者等の対象者60名の方に配達しました。

ボランティア協議会ではおせち料理も含め年11回、75歳以上のひとり暮らし又は二人暮らしの高齢者世帯を対象に配食サービスを実施しています。



老人クラブ連合会 芸能発表大会



11月22日(水)にベイシア文化ホールで開催された第47回群馬県老人クラブ連合会芸能発表大会に参加してきました。当日はおそろいの法被を着用し「ボケない音頭」を合唱しました。練習の成果が十分に発揮され、素晴らしい歌声が発表できました。

また、当日は令和5年度優良老人クラブ連合会等知事表彰もあり、昭和村赤城原長寿会が優良老人クラブとして代表廣田一さんが表彰状を授与されました。

昭和村老人クラブの主な活動

各地区(単位老人クラブ)では会員皆さんが生きがいをもって楽しく生活できるよう創意工夫の活動を展開しています。

6月 スポーツ大会 2月 輪投げ大会
9月 奉仕活動 3月 県内外等
年間を通して行事があります。





更生保護女性会が 日帰り研修会を実施

更生保護女性会(広田きぬえ会長・ほか会員26名)では、9月15日(金)に児童養護施設「子持山学園」へ視察研修に行ってきました。施設長による施設概要等の説明を受けたあと、施設内を見学させていただき有益な研修会を開催することができました。



デイサービスにて福祉サービス第三者評価訪問調査を実施

1月16日(火)・17日(水)の2日間、デイサービスにて福祉サービス第三者評価訪問調査が行われました。「利用者の心身の状況に合わせて自立した生活が営めるよう支援しているか」など約60項目について事前に自己評価を行い第三者評価実施機関より調査員が事業所を訪れ自己評価を基に、書類の閲覧や聞き取り、施設内の視察などを行い、実際にできていることできていないことを確認しました。結果は3月頃に公表されます。今後、評価結果を基に改善を行い福祉サービスの向上に取り組んでいきたいと思ひます。

高齢者温泉保養事業を開催



12月14日(木)に高齢者温泉保養事業を開催し、当日は24名の方にご参加いただきました。川場温泉湯都里庵にて温泉に入り豪華な食事いただき大変有意義な時間を過ごすことができました。帰りに川場田園プラザにも立ち寄りお買い物も楽しみました。

これからも皆さんが安心して、楽しく参加できるよう企画して参りますのでお近くにお住まいの民生委員さんから開催のお知らせがあった際は是非ご参加下さい。

昭和の湯をご利用下さい!



昭和の湯の営業時間は10時～21時(20時30分最終受付)です。休館日、温泉送迎、風呂の日などの予定は昭和の湯で配布している「昭和の湯営業・イベントカレンダー」又は「公式ホームページ」をご確認しご利用下さい。

館内は、スタジオ・ガク(佐藤光男代表)の協力により玄関エントランスに季節ごとの飾り付けや、昭和村盆栽愛好会(年2回)、村内園児作品(4月・10月)の展示を行っています。また、フラワーメイト昭和会の皆さんが花壇整備を行い、サルビア、パンジー・ビオラを植えていただいています。

これからも皆さんが気持ち良く利用できる日帰り温泉を目指して参りますので、是非ご利用下さい。

社会福祉協議会役職員人事等公開

※令和6年1月1日現在
※社会福祉協議会は独自の役員報酬規程及び給与規程を定め運用をしています。

1. 役員配置及び報酬額

役職名	会 長	理 事	監 事	委員会委員(専門職)
人 数	1名	11名	2名	若干名
報酬額	日額 6,000円	日額 2,000円	日額 2,000円	日額 8,000円

2. 職員数及び役職配置数

計10名

適用級	5級	4級	3級	2級	1級
役 職	事務局長	事務局長 事務局次長	係長 主査	主任	主 事 主事補
定 数	1名以下	2名以下	若干名	若干名	若干名
配置数	0名	1名	8名	1名	0名

3. 平均年齢及び平均給料月額

平 均 年 齢	47歳
平均給料月額	295,020円

4. 有資格者数

社会福祉士	介護福祉士	精神保健福祉士	介護支援専門員
5名	6名	2名	7名

5. 懲戒処分（令和5年1月1日～令和5年12月31日）延べ人数

訓 告	戒 告	減 給	降 任	停 職	降 給	降 格	解 雇
0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名

6. 手当の内訳

手当名称	支 給 内 容
通 勤 手 当	通勤距離が2km以上の職員に支給。距離に応じ月額2,000～11,300円。
扶 養 手 当	健康保険法の被扶養者のうち配偶者、子、父母のある職員に支給。配偶者・父母月額5,000円、子月額10,000円。
資 格 手 当	福祉関係の国家資格等有資格者(管理職は除く)に支給。月額2,000円を限度。
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員(係長以上)に支給。給料月額の100分の4～8。
特殊勤務手当	著しく危険、不快、不健康又は困難な勤務その他著しく特殊な勤務に従事し、給与上特別な考慮が必要と認められる職員に支給。手当の種類、範囲及び額は会長が定める。
時間外勤務手当	正規の勤務時間外に勤務を命ぜられた職員(管理職は除く)に支給。1時間あたりの給料月額の100分の125～160。
期 末 手 当	6月1日及び12月1日に在職する職員に支給。給料月額と扶養手当月額合計の100分の255以内で支給。
勤 勉 手 当	6月1日及び12月1日に在職する職員に支給。給料月額の100分の155を基本に勤務成績等に応じ支給。

7. 就業日及び就業時間等

就 業 日	月曜日～金曜日、年末年始及び国民の祝日は休み
就業時間	午前8時15分～午後5時15分 内休憩1時間

※実際の就業日及び就業時間は、上記を基本に各事業及び各業務の営業等に合わせて1ヶ月単位で定めています。

8. 休暇の付与状況

有給休暇	年次有給休暇、特別休暇、病気休暇、忌引休暇
無給休暇	育児休業、介護休業

【職員人事】

◆令和6年1月1日付……………

主査 永井 宏幸（昇格）
主査 林 学（昇格）

令和5年度 理事会報告

第3回 理事会 令和5年12月18日開催

報告第1号

令和5年度定期監査報告について

令和5年度第2回監事監査結果を理事会に報告するものです。

報告第2号

会長職務の執行状況について

6月1日～11月30日の間の会長職務の執行状況を理事会に報告するものです。

報告第3号

昭和村権利擁護センター設置運営規程の制定について

昭和村権利擁護センター（中核機関）の受託運営に必要な事項を定めるために会長の専決処分で制定をした規程を理事会に報告するものです。

報告第4号

職員の給与規程の一部改正について

大学卒・短大卒及び高校卒のそれぞれの初任給を引き上げるために会長の専決処分の一部改正をした規程を理事会に報告するものです。

報告第5号

令和5年度資金収支補正予算(第2次)について

会長の専決処分で定めた補正予算(第2次)を理事会に報告するものです。主な内容はデイスサービス等の施設設備修繕費の増額です。

社会福祉協議会

会費納入のお礼

過日、皆さまにお願いをした令和5年度社会福祉協議会会費の納入について次のとおり報告をさせていただきます。会費として寄せられた貴重な浄財は社会福祉協議会が行う様々な地域福祉事業に役立てさせていただきます。

皆さまの温かいご支援に心からお礼を申し上げます。

●一般会費

1,000円×1,771□
1,771,000円

●特別会費

5,000円×40□
200,000円

4,000円×4□

16,000円

●賛助会費

5,000円×11□
55,000円

計2,042,000円

フードバンクにご協力をお願いします

フードバンクとはご家庭等で余っている未利用食品を寄付していただき、食べ物を必要とする人のもとへ届ける活動のことです。

本年より常設型のフードバンクとして、未利用食品を常時募集しますので引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。

受付時間 平日の午前8時15分～午後5時00分

受付場所 昭和村社会福祉協議会事務所(昭和村総合福祉センター)

配布先 生活にお困りの方、福祉施設等
※配布先、配布方法は品物の寄付状況により調整させていただきます。

寄付していただきたいもの

お米、乾麺、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、のり、お茶漬け、ふりかけ等

※賞味期限が2か月以上残って常温保存が可能なもの。野菜等の生鮮食品は受け付けられないので予めご了承ください。



善意銀行

(9月～1月)

社協に寄せられた善意の心 ありがとうございます

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| 一、金 30,000円…昭和歌謡会 様 | 一、金 13,000円 |
| 一、金 141,000円…味の素ファインテクノ株式会社 様 | …公益財団法人横浜市スポーツ協会 |
| 一、金 20,000円…株式会社新鮮便 様 | 横浜市少年自然の家 赤城林間学園 様 |
| 一、金 15,600円…藤森工業株式会社 様 | 一、品 食料品…公益財団法人横浜市スポーツ協会 |
| 一、金 216,215円…昭和村ボランティア協議会 様 | 横浜市少年自然の家 赤城林間学園 様 |
| 一、金 19,487円…昭和村商工会 様 | 一、金 5,000円…匿名希望者 様 |
| 一、金 3,307円…ちびっこ商店街 様 | 一、品 車いす 1台 |
| 一、金 200,000円…昭和村ゴルフクラブ連合会 様 | …北関東雪印メグミルク協会 青年部 様 |
| 一、金 10,000円…匿名希望者 様 | |

※令和5年6月に昭和歌謡会様より30,000円の寄付をいただいておりますが
96号(前号)にて掲載漏れとなっていました。大変申し訳ございませんでした。

エコキャップの 収集報告

ご協力
ありがとうございました



昭和の湯玄関左横で随時受け付けております

8月～12月分
215^{キロ}(約92,450個)
ワクチン 21.5人分

累計4,951^{キロ}
(約2,128,930個)
ワクチン1,137.5人分

社会福祉協議会では、ペットボトルのキャップを集めることにより、発展途上国の子ども達にワクチンを届けるボランティア活動を通じ、地球の環境保全と世界の子どもの命を守ろうとするエコキャップ推進運動に取り組んでいます。

ちやうど一言...

今年には新年早々能登半島地震、日本航空機機体炎上事故など大変な幕開けとなりました。能登半島地震はちょうど家族団らんの時間に起こり、すぐにテレビをつけて地震速報を見続けました。今までは家族で非常災害時の時のことを相談することは殆どありませんでしたが、これを機に相談して非常食の準備などをしています。また、以前災害の研修で、講師の方が「避難は逃げるのではなく声を掛け合うこと」と話していたのが印象的だったのを思い出しました。万が一の時は、一人で逃げるのではなく、家族はもちろん近くの人と声を掛け合うことを忘れないよう心がけたいと思います。

(H)

クイズ 福祉の用語



高齢化とは、出生率の低下と平均寿命の上昇によって起こる平均年齢の上昇のことを言います。一般的に高齢化率(65歳以上の人口)が7%を超えた社会を高齢化社会、14%を超えると高齢社会といいますが、さて21%を超えた現在はなんと呼ばれるのでしょうか?

ヒント：〇高〇〇会

前号の答えは「権利擁護センター」でした

応募規定

- ・官製ハガキに答え、住所、氏名、年齢、職業、社協へのご意見・ご質問等を必ず書いて送って下さい。
- ・昭和村居住、勤務の方に限ります。
- ・正解者の中から3名の方に「昭和の湯」利用回数券(2,000円券)を差し上げます。
- ・発表は発送に替えさせていただきます。
- ・締め切りは4月15日(月) ※当日消印有効



あて先 〒379-1203 昭和村大字糸井624番地
昭和村社会福祉協議会「社協だより係」まで



昭和社協
HP



昭和社協
Facebook



昭和の湯
HP



昭和の湯
Facebook